

議長局長係長係



令和6年11月28日

鹿追町議会議長 上嶋和志様

総務文教常任委員会

代表 山口優子



令和6年度政務活動費に係る調査及び収支報告について

鹿追町議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項の規定により、下記のとおり令和6年度政務活動費調査及び収支報告を提出します。

記

- |              |                                |
|--------------|--------------------------------|
| 1 政務活動費調査報告書 | 別紙 1                           |
| 2 政務活動費収支報告書 | 別紙 2                           |
| 3 会派出席者      | 山口優子、佐々木康人、清水浩徳、安藤幹夫、金子孝伸、上嶋和志 |

別紙 1

令和 6 年度政務活動費調査報告書

- 1 調査期日 令和 6 年 9 月 2 4 日（火）～ 9 月 2 6 日（木）
- 2 調査目的 総務文教常任委員会所管事務調査
- 3 調査項目 子育て支援について  
移住定住について  
廃校活用について
- 4 調査場所 東川町役場〔東川町 1 丁目 1 6 - 1〕  
東神楽大学〔東神楽町 1 9 号 5〕
- 5 調査結果 別紙のとおり
- 6 所感及び提言(活用策等)  
別紙のとおり
- 7 その他 令和 6 年 9 月 2 4 日～ 2 6 日実施の総務文教常任委員会所管事務調査のうち、上記調査に係る視察負担金を政務活動費から充当し、調査研究を行った。

## 5 調査結果

### (1) 東川町役場（子育て支援・移住定住）

#### 【まちの概要】

北海道のほぼ中央に位置する東川町は、旭川市に隣接する「交通の利便性」と、大雪山国立公園の一部を有し「大雪旭岳源水」を源泉とした、北海道で唯一、上水道のない町である。また、昭和60（1985）年に「写真の町」を宣言し、写真文化を通じたまちづくりを進め、平成26（2014）年には「写真文化首都」を宣言し、写真のみならず多様な文化と人の交流による地域の活性化という新たな取り組みにより、独自のまちづくりを進めている。

さらに、令和4（2022）年には「ゼロカーボンに取り組む適疎な町宣言」を行い、2050年に二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すことを宣言した。

近年では移住者などの人口増加により、カフェや雑貨店など、若い世代が観光で訪れる魅力ある新たなスポットも増えており、岐阜県中津川市にある創業140年余りの老舗「三千櫻（みちざくら）酒造」が東川町に移転するなど、魅力的な町づくりが行われている。

#### 【調査結果】

##### ア 子育て支援について

令和5（2023）年に完成を迎えた「共生プラザそらいろ」を拠点として、幼児センターや民間小規模保育所とも連携しながら、子どもたちの支援や居場所づくりに努めている。

さまざまな面で出産と育児を支援するため、育児の休養日を設けるためのサポートとして「育児パスポート」や子育てママパパの仲間づくりに「子育てcaféクーポン」、ごはんづくりをサポートする「昼食宅配サービス利用券」、子育てBOX事業や2006年にスタートした「君の椅子」事業などきめ細やかなサポートを行っている。

また、東川小学校は平屋建ての壁がないオープン教室で廊下の総延長が270メートル、地域交流センターや運動場も隣接しており、施設の利便性も良く計画的な町づくりの設計がなされている。

##### イ 移住定住について

東川町では、移住・定住の促進、人手不足の解消を図ることを目的に、東京圏から移住し、新規就業・起業などを対象に単身の世帯に60万円、単身以外の世帯に100万円の移住支援金を交付している。

また、外国人の受入も積極的に実施し、平成27(2015)年には全国初の公立日本語学校を開校し、日本語学科のほかこども学科、介護福祉科等を開設。東川町民で保育士や介護福祉士を目指す方々に授業料等全額免除するなどの育成支援も特筆すべき施策である。

移住定住サイト「美しく生きる」で最新の情報も含め、東川町での生活、教育環境、取り組みについて発信を行っている。

### 【考察】

現在の東川町の町づくりへのエネルギー発生源は、「写真の町」を軸に進めてきたさまざまな取り組みである。菊地伸町長の「職員が町づくりに能動的に動くきっかけは、写真甲子園の企画会社が倒産し、職員自らが動かざるを得なく『自分事になった』という意識の変化がある」という言葉、まちづくりを自分事とした結果が現在の東川町の姿である。写真を通じ、外との人脈を形成してきたことで東川町の発信力も高めてきた。常に職員各々が責任をもって発信をしていくことも実践している。

また、特筆すべきは前町長から引き継いできた、職員の人事異動を2、3年で行い、適材適所を図っていること。このことで、管理職のほとんどが財政を経験し、町財政の話に垣根がないという。

子育て支援施策や移住定住施策についても常に新鮮な視線で事業が見直され、東川町の魅力アップに寄与している。

「前例がない、他の自治体がやっていない、予算がない」の三つの「ない」の克服を掲げ、継承されていることも町づくりの考え方の支柱になっている。

## (2) 東神楽大学（廃校活用）

### 【概要】

東神楽町は、北海道のほぼ中央に位置し、面積(68.5km<sup>2</sup>)が道内で5番目に小さな自治体である。

北海道で子どもの割合が多い町であり、令和2(2020)年の年少人口(15歳未満)は1,545人、年少人口率は15.3%で道内1位であった。

しかし、農村地域では児童数が減少傾向にあり、令和3（2021）年3月に旧忠栄小学校が閉校。令和4（2022）年に旧忠栄小学校の廃校活用事業として、完全民営による地方創生型複合施設「東神楽大学」が設置された。

#### 【調査結果】

東神楽町には、東神楽小学校と、僻地に3校の小学校が点在していたが、その内の町立忠栄小学校で児童数の減少が続き、令和3（2021）年3月31日閉校となった。閉校時の児童数は14名で、次年度から東神楽小学校に通学している。

閉校決定に伴い、令和2（2020）年4月に忠栄小学校跡の利活用について検討を開始、有効利用に関する意見交換会を実施し、地域や多くの住民から意見を得て令和3（2021）年4月、旧学校施設等利活用公募型プロポーザルを実施した。1個人2団体の応募の中から、東京の運営会社（アグリーノベーションデザイン）に決定した。

令和3（2021）年10月に地元説明会を開催、令和4（2022）年4月には国のデジタル田園都市国家構想推進交付金（テレワークタイプ）に採択された。約9,000万円をかけて改修工事を行い、令和4（2022）年12月に学校のイメージを残した東神楽大学が開校した。

東神楽大学は、「働く・学ぶ・遊ぶ」の要素を取り入れた完全民営による地方創生型複合施設である。元学校の特性を生かした施設のレンタル活用、キャンプ場、敷地内にある旧教員住宅を改修し、ゲストハウスとして長期滞在を可能とする等、様々な事業展開を図っている。また、地元で生産された農産物の販売促進も行っている。

町とは10年の賃貸契約を結び、賃貸料は年間120万円、施設の修繕は町が行う条件で運営されている。

#### 【考察】

全国的に、少子化に伴う児童数の減少が続き、毎年約450校程度が廃校となっている。

本町においても、上幌内小学校が来年度末をもって閉校予定であり、今後発生すると予測される廃校は地方公共団体にとって貴重な財産であり、地域コミュニティの維持・活性化や産業振興など様々な効果が期待できる。

また、廃校を利活用しようとする企業等にとっても立地、建物等まとまったスペースの活用や、既存施設の利用によりコスト削減など様々なメリットが考えられる。

近年社会問題の一つである廃校の利活用は、多くの人々から注目を集め、メディア・SNSに取り上げられる機会も多く、町を知ってもらう、訪れてもらうきっかけづくりや雇用創出のきっかけにつながればと思う。

廃校を解体するには多額の費用がかかり、維持管理費を補う使用料を入手できるかは極めて困難と考える。

廃校の活用はメリットばかりではなく、元々地域資源であり、予算の確保及び管理条例の制定が困難で廃校の活用には限界がある。その為ただ活用すればいいというものではなく、活用後に補助金や税金に頼らず自立的な収益を上げられるかが重要であり、大切な地域資源を活用することは生半可な気持ちではできないと考える。

よって新規事業を始める際には、地元住民との信頼関係を築いていくために、早期に地元住民との意見交換会や協議会を開催し、意向の確認や協力を得ることが重要と考察する。

## 別紙2

## 令和6年度政務活動費収支報告書

## 1 収入

(単位：円)

科目	収入額	備考
政務活動費	79,800	町より助成
合計	79,800	

## 2 支出

(単位：円)

科目	支出額	備考
調査研究費	79,800	視察負担金（東川町） 10,000円×6人 60,000円 "（東神楽大学） 3,300円×6人 19,800円
研修費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
広報費		
事務費		
合計	79,800	

## 3 残額

0円

支払い先 内訳

区 分	支払い先	金 額	領収書 番号
視察負担金	東川町 60,000円 東神楽大学(AgriInnovationDesign) 19,800円	79,800円	①
合 計		79,800円	



領収書

①

令和6年度	納付書番号 6700006389-00-00
納付者	鹿追町議会総務文教常任委員会 様
9/25 視察負担金として	
納付金額	60,000円
納入期限	令和6年 9月25日
所属	01100000 東川町 議会事務局
会計	01 一般会計
款	21 諸収入
項	04 雑入
目	05 雑入
節	01 雑入
細節	34 視察受入負担金
説明	01 視察受入負担金
上記のとおり領収致しました。	
東川町会計管理者	
東川町	
	収納済印 領収 6.9.25 東川町出納員 1

65000023520000



領収証

鹿追町議会  
総務文教常任委員会

様

No. 0000321

金額	百	千	円
		¥ 1 9 8 0 0	

但し 視察代と記

2024年 9月 25日

上記正に領収いたしました

(株) AgriInnovationDesign

本社 〒104-0061 東京都中央区銀座1-23-2  
池田ビル3F  
TEL. 03-5843-7917  
登録番号 T4010401094223  
東神楽 〒071-1549 北海道上川郡東神楽町19号南5  
東神楽大学  
TEL. 050-8885-9373

収入 印紙	税率	金額(税抜・税込)	消費税額等
	10%		
	8%		

